

# カリフォルニア大学 Future Global Leaders プログラム



2012年  
2月26日～3月11日



カリフォルニア大学で、世界トップレベルの教授陣による  
リーダーシップ・国際経営・政治・経済の講義と、アメリカ生  
活を体験してみませんか？

2011年  
春プログラム参加者

説明会エントリーはコチラから

[www.fgl-japan.com/説明会登録/](http://www.fgl-japan.com/説明会登録/)

日時: **11月17日(木)** **17:00 ~ 18:00**

場所: **本郷キャンパス 御殿下記念館・学生支援センター 2F会議室**



School of International Relations  
and Pacific Studies  
University of California, San Diego

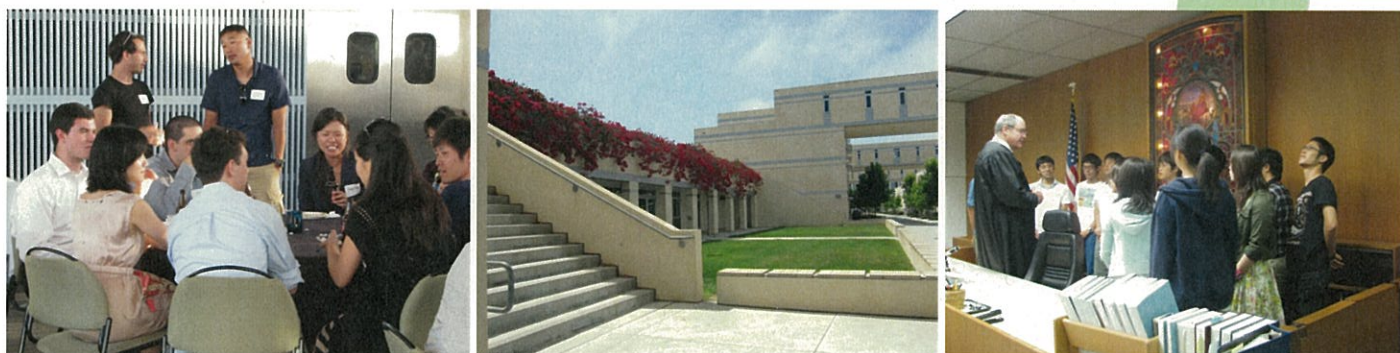


UC San Diego  
Local Impact, National Influence, Global Reach

## 2012 年春季・2週間の留学プログラム（学部学生対象）

カリフォルニア大学サンディエゴ校  
IR/PS（インターナショナルリレーション・パシフィックスタディ）大学院  
Future Global Leaders プログラム

# University of California, San Diego Future Global Leaders Program



カリフォルニア大学で、世界トップレベルの教授陣による  
リーダーシップ・国際経営・政治・経済の講義と、アメリカ生活を  
体験してみませんか？

詳細・お問い合わせはウェブサイトへ

▶ [www.fgl-japan.com](http://www.fgl-japan.com)

info@fgl-japan.com  
(03) 3403 2235

- ▶ 語学学校への留学とは異なり、世界トップレベルのカリフォルニア大学の教授による講義を受講できます。
- ▶ UCLA や、企業または政府関連機関等への見学ツアーも行います。休日には観光も可能です。
- ▶ 公立大学のプログラムですので、費用が抑えられます。
- ▶ 航空券、滞在先の手配も含めた万全のサポート。英語に不安がある方、多忙な方も安心して参加できます。
- ▶ 休学や留年の必要がなく、アメリカの大学院への留学が体験できます。

日程：2012年2月26日～3月11日（2週間）

主催：University of California, San Diego School of International Relations and Pacific Studies

# カリフォルニア大学サンディエゴ校

## ご案内

カリフォルニア大学サンディエゴ校は、太平洋沿いの5平方キロメートルにおよぶ森林地帯にキャンパスを構え、新世代に向けた教育および研究を志す人々に最適の学習環境を提供しています。1960年の創立以来ハイレベルな教育と研究を実現し、またたく間にアメリカ屈指の大学施設へと成長しました。幅広い視野で学問に望む精神と革新を求め冒険を恐れない伝統は、本校の高度な研究能力ならびに優秀な学者を呼び込む求心力の基盤となっています。

2009年秋の志願者数は47,000名以上(カリフォルニア大学組織で3番目に多い志願者数)。入学した新入生の高校におけるGPA(学業平均値)は4.08ポイントでした。2008年入学者のSAT(大学進学適性試験)は、読解力が629点、数学が670点、小論文が641点。2008年秋の時点で、在籍者数は28,500名です。通年の留学プログラムでは、米国の主要な研究大学の中で7番目に多い数の留学生を派遣しています。また、米国の研究機関の中で7番目に多い数の留学生を受け入れています。

UCサンディエゴ校は、地域の経済振興にも貢献しています。本校の職員および出身者は、地元で200社にもおよぶ企業を立ち上げています。とりわけバイオ企業の3分の1以上は、本校の関係者が携わっています。また、サンディエゴ郡では(連邦政府、州政府に次いで)3番目に多い数の従業員が働いています。月間の人件費は9,600万ドル。従業員総数はおよそ27,000人です。

 **UC San Diego**  
Local Impact, National Influence, Global Reach



## 大学ランキング

UCサンディエゴ校は、Foreign Policy誌の国内格付けで、国際関係学の研究において9位、国際公共政策の研究において10位にランキングされています。

米国科学アカデミーの会員数では、国内7位です。

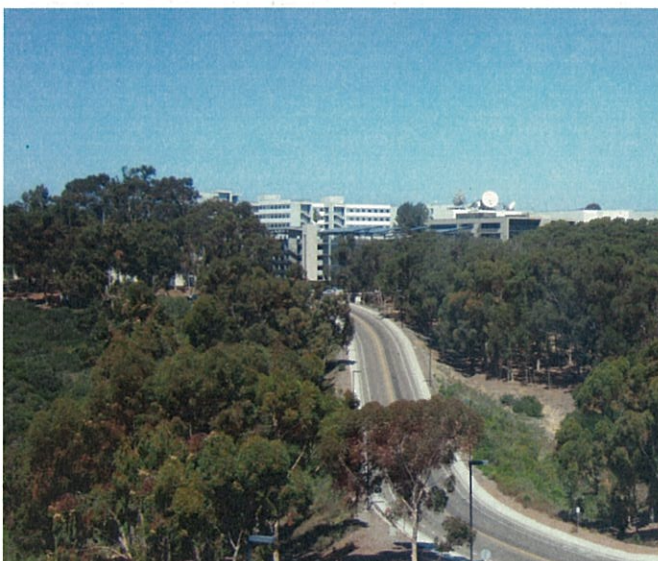
U.S. News and World Report誌では、国内優良公立大学7位にランキングされています。

Washington Monthly誌の2007年カレッジガイドでは、国家への好影響が考慮された結果、国内優良大学4位にランキングされています。

米国学術研究会議では、教授陣と大学院課程の質において国内10位にランキングされています。とりわけ海洋学と神経科学においては、1位にランキングされています。

The Princeton Reviewが発表した2009年版カレッジガイドでは、国内公立大学ベストバリュー6位にランキングされています。Kiplinger's Personal Finance誌では、国内公立大学ベストバリュー11位にランキングされています。

中国の上海交通大学が発表した世界の大学ランキングでは、UCサンディエゴ校が世界第14位に格付けされています。



# 大学 紹介

## 教授陣の受賞歴

### ノーベル賞

ジョージ・E・パレード ノーベル生理学 / 医学賞 (1974)  
 レナード・デュルベッコ ノーベル生理学 / 医学賞 (1975)  
 ハリー・マーコウィッツ ノーベル経済学賞 (1990)  
 ポール・クラッツェン ノーベル化学賞 (1995)  
 マリオ・J・モリーナ ノーベル化学賞 (1995)  
 シドニー・ブレナー ノーベル生理学 / 医学賞 (2002)  
 クライヴ・グレンジャー ノーベル経済学賞 (2003)  
 ロバート・F・エンゲル ノーベル経済学賞 (2003)

### フィールズ賞

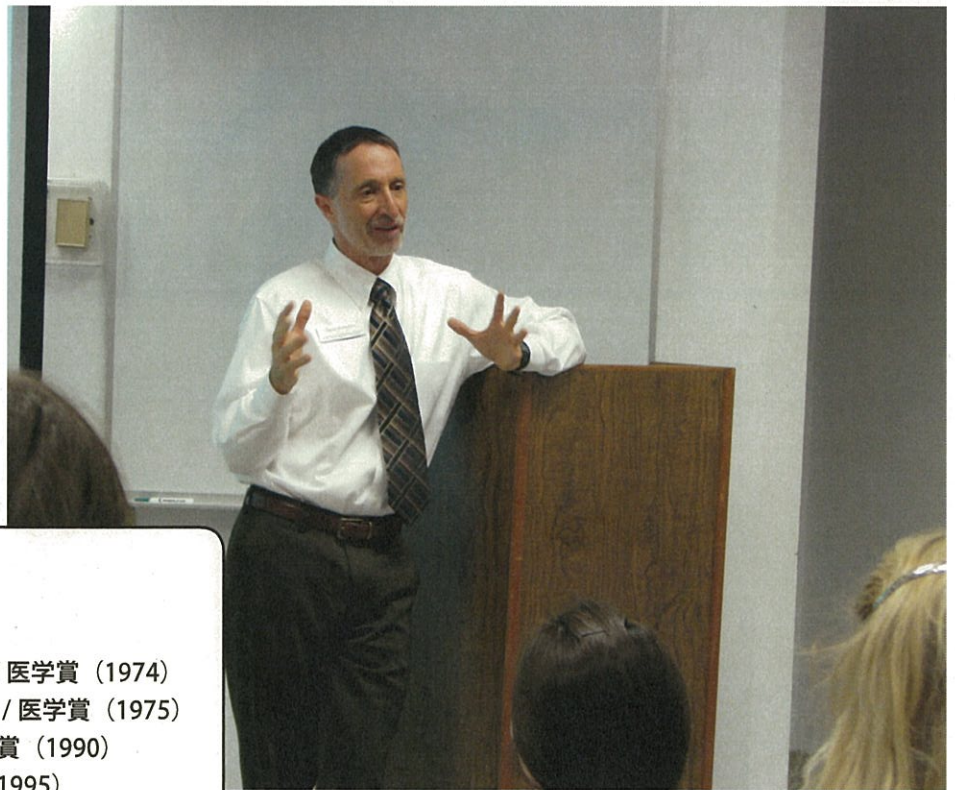
エフィム・ゼルマノフ 数学 (1994)

### バルザン賞

フリーマン・ギルバート 地球物理学 (1990)  
 ウォルフガング・バーガー 海洋学 (1993)

### 米国科学勲章

マーガレット・バーブリッジ 宇宙物理学 (1985)  
 ウォルター・マンク 海洋学 (1985)  
 ジョージ・E・パレード 生理学 / 医学賞 (1986)  
 マーシャル・N・ローゼンブルース 原子物理学 (1997)  
 ユアン・チェン・ファン グ生物学 (2000)  
 チャールズ・D・キーリング 海洋学 (2002)



### 米国人文学科勲章

ラモン・エデュアルド・ルイス ラテンアメリカ歴史 (1998)  
 ハーバート・F・ヨーク 物理学 (2000)  
 ピューリッツァー賞  
 ロジャー・レイノルズ 音楽 (1989)  
 ウォルター・マンク 海洋学 (1999)  
 エンリコ・フェルミ賞  
 ハーバート・F・ヨーク 物理学 (2000)

### マッカーサー財団賞

ラモン・グティエレス 歴史学 / 倫理学 (1983)  
 マイケル・フリーマン 数学 (1984)  
 エドウェン・ハッチンス 認知科学 (1985)  
 マイケル・シャドソン コミュニケーション (1990)  
 パトリシア・チャーチランド 哲学 (1991)  
 ナンシー・D・カートライト 哲学 (1993)  
 ラッセル・ランデ 生物学 (1997)  
 ジョージ・ルイス 音楽 (2002)  
 ギレルモ・アルゲイズ 人類学 (2003)  
 エミリー・トンプソン 歴史学 (2005)

# School of International Relations and Pacific Studies

University of California, San Diego  
9500 Gilman Drive, 0519  
La Jolla, CA 92093-0519

Tel: (858) 534-2660  
Fax: (858) 534-3939  
Web: [irps.ucsd.edu](http://irps.ucsd.edu)

# IR/PS

IR/PS はあなたを歓迎します。環太平洋地域の国際関係は、ますます一体化が進み世界の注目を集めています。本校の教員、スタッフ、学生たちと出会い、ともに学ぶよろこびを分かち合いましょう。詳しい情報は、[irps.ucsd.edu](http://irps.ucsd.edu) をご覧ください。

## IR/PS とは

国際関係・環太平洋研究大学院 (IR/PS) は、カリフォルニア大学群で唯一の国際関係学の専門学校です。また米国で唯一の環太平洋地域 (アジアとアメリカ大陸) にスポットをあてた教育課程を実施しています。

## 優れた教授陣

本校の教授陣は、様々な分野で活躍し、アメリカ合衆国内外の高等教育機関において高い評価を集めています。学問に対するあくなき情熱と政界や産業界における信頼を兼ね備えています。このように優れた教授陣が、本校の各研究センターで指揮をとっています。

## 活躍する卒業生

IR/PS には、優れた学識を備えた学生たちが、環太平洋地域の様々なエリアから集まっています。創設以来 1700 名以上の男女生徒が IR/PS の課程を修了し、世界中の企業、政府機関や非営利団体でリーダーシップを発揮する人材として巣立っていきました。



## 革新を目指して

本校の専門分野である国際関係、公共政策、経営学を最適に融合した、革新的なカリキュラムを提供します。

## 全学生の構成

学位	性別	出身国
修士	221	女子 117 米国 65%
博士	5	男子 107 その他 35%

## 本校の使命

来るべき“太平洋の世紀”に向けて、リーダーを育て、アイデアを創出し、“太平洋共同体”におけるネットワーク構築をサポートします。

## 各研究センター

太平洋経済センター (CPE)

米国 - メキシコ研究センター (USMEX)

世界情報産業センター (GIIC)

世界紛争協調研究所 (IGCC)

## 未来の指導者へ

IR/PS は、未来の指導者を対象にしたグローバル・リーダーシップ研修 (GLI) を提供しています。GLI とは、国際経営学、国際関係学および比較公共政策において、専門知識と経験を強化するためのプログラムです。また、自由入学方式のプログラムでは、環太平洋地域における国際関係やビジネスニュースで今日注目を集める特定のテーマおよび地域にスポットを当てています。さらには、環太平洋地域で頭角を現したい企業のために、随時特別な職業訓練プログラムを設けています。

## 主な進路

国際政治

国際経営

国際経済

国際環境政策

公共政策

## 国際開発 / 非営利経営

主な研究地域

中国

日本

韓国

ラテンアメリカ

東南アジア



## 今必要な教育

今日、専門家として成功を収めるには、世界的な視野が求められています。そのためにも、経営学、公共政策および国際交流がいかにか企業の戦略的意思決定に影響するかを、十分に理解する必要があります。IR/PS は、そのような理解を高めるために様々なコースを提供します。

## コミュニティへの参加

IR/PS は、講演プログラム “ディーンズ・ラウンドテーブル” を通して、幅広いジャンルの優れた論客を派遣します。環太平洋地域の諸問題に関する様々な公開講演も開催しています。

また本校は、芸術関係のコミュニティにも積極的に参加しています。生徒たちが開催する年中行事には、ダンスや音楽イベントを呼び物にした文化行事「ラテンアメリカン・フェスティバル」や、民族の伝統文化に脚光をあてた「アジアニューイヤー」があります。IR/PS は、常にサンディエゴ校内コミュニティの芸術活動を推進しているのです。さらに本校は、サンディエゴ地域全体における文化活動にも携わっています。2007年と2008年は、サンディエゴ美術館、ラホヤ音楽協会とのコラボレーションに成功しました。今後は、南カリフォルニア全体および国際関係学 / 環太平洋研究にかかわる地域と連動した芸術的活動にも取り組んでいく意向です。



# School of International Relations and Pacific Studies

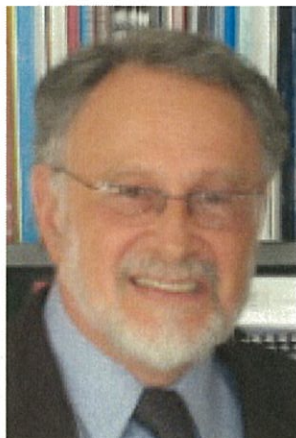
University of California, San Diego

# Professors

過去に当プログラムで講義を行った教授陣の一例をご紹介します。(教授はスケジュールの都合により毎回異なります。)

## エリス・クラウス博士

Ellis Krauss, Ph. D.



クラウス教授は日本の政治・政策について教べんをとっています。スタンフォード大学で博士号を取得。IR/PSのコースでは、日本の戦後政治、日米関係や日本の外交政策について講義します。クラウス教授は、日本の政治学、日米関係、および日本の政治経済学の専門家です。2010年にはワシントン

大学のロバート・ペッカネン教授と共著で、コーネル大学プレスから「The Rise and Fall of Japan's LDP: Political Party Organizations as Institutions」を出版しました。2004年には、UCバークレー校のT.J. パンペル氏とともに編集した「Beyond Bilateralism: U.S.-Japan Relations in the New Asia Pacific (スタンフォード大学プレス)」を出版。その中で、アジア太平洋における最近のトレンドがいかにか過去15年の日米関係を刷新したかについて分析しています。

## フィリップ・ウォン博士

Phillip Hwang, Ph.D.



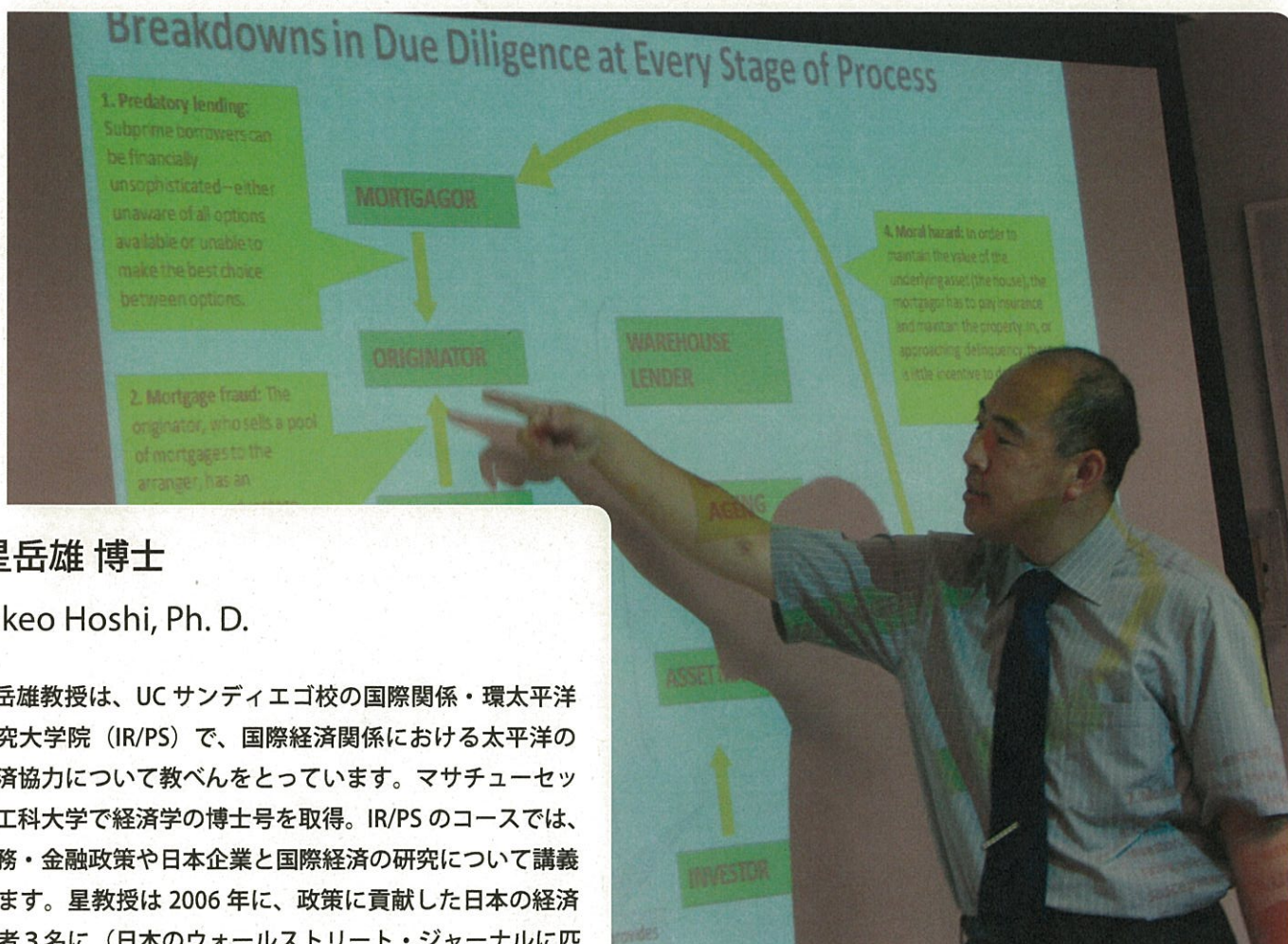
ウォン教授はマサチューセッツ大学でカウンセリング心理学の博士号を取得。サンディエゴ大学で25年以上にわたって、様々な教務や管理業務に携わってきました。現在はサンディエゴ大学の特別講師として教べんをとる一方で、リーダーシップ研修、管理職コーチングやチーム育成の民間コンサルタントを務めています。ウォン教授は、グループ・ダイナミックスの専門家です。また、他人の尊重、ストレス管理、自己主張訓練、寛容の心理学、リーダーシップ、組織の改変、多文化主義に関する講義やセミナーも行っています。1995年には、「Other-Esteem: A Creative Response to a Society Obsessed with the Promotion of the Self」というタイトルの著書を発表しました。長年における教育活動で数々の賞や表彰を受け、カリフォルニア・カウンセリング・デベロップメント協会から贈られる功労賞の受賞者でもあります。

## ウルリケ・シェーデ博士

Ulrike Schaede, Ph. D.



シェーデ教授は、ドイツのマールブルク・フィリップ大学で日本学と経済学の博士号を取得。日本企業の組織、戦略、経営に関する専門家として、日本のビジネスについて教べんをとっています。IR/PSのコースでは、日本のビジネスとマネジメントや戦略・交渉について、講義します。最近出版した著書「Choose and Focus: Japanese Business Strategies for the 21st Century (2008年、コーネル大学プレス)」では、日本の企業戦略は大きな転換機をえているため、1980年代の日本に関する知識に頼るだけでは新たな日本の競争力を理解しきれないと議論。近年見られる多様性からの離脱や日本のトップ企業における効率化の分析に加えて、シェーデ博士は、新たに浮上した日本の買収市場やベンチャーキャピタルと新興企業、および雇用形態の変容についても研究しています。



## 星岳雄 博士

Takeo Hoshi, Ph. D.

星岳雄教授は、UC サンディエゴ校の国際関係・環太平洋研究大学院 (IR/PS) で、国際経済関係における太平洋の経済協力について教べんをとっています。マサチューセッツ工科大学で経済学の博士号を取得。IR/PS のコースでは、財務・金融政策や日本企業と国際経済の研究について講義します。星教授は 2006 年に、政策に貢献した日本の経済学者 3 名に (日本のウォールストリート・ジャーナルに匹敵する) 日本経済新聞社より 3 年ごとに授与される円城寺次郎記念賞の、1 回目の受賞者となりました。また 2005 年には、日本経済学会から、毎年 45 歳未満の国際的に評価された日本の経済学者に贈られる中原賞も受賞しています。

## グレン・C・スミス法学士

Glenn C. Smith, J.D.

スミス教授は、ジョージ・ワシントン大学で広報を学んだ後、ジョージタウン大学で法学修士号 (LL.M.) を、ニューヨーク大学で法学の博士号 (J.D.) を取得。法科大学院を卒業後は、上院政府活動委員会の顧問弁護士を務めました。米国法科大学院協会で立法セクションの議長だったこともあるスミス教授は、憲法論議や最高裁判所に関するメディアのインタビューや広報活動にも頻繁に携わっています。メディア研究にかかわる言論の自由、台頭するテレコミュニケー



ション技術が招くプライバシー問題、連邦法の適切な解釈などに関する記事を出版。最近では、コロラド大学の Law Review 紙上で、有権者主導で通過した法律の解釈に向けて新たな司法上のアプローチを提言しています。スミス教授は、法科の学生が現行の判事の前で弁護士としてロールプレイすることで最高裁判所について学ぶという、米国で高く評価されたセミナーの考案者です。また、通常の法科大学院のコースに加えて、新入生を対象にした夏の特別情操教育でも教べんをとっています。



# \*Tentative\* Spring 2012 Schedule

(This schedule will change)

## Week 1

	Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday
800		Breakfast	Breakfast	Breakfast
900		Welcome	Globalization & Leadership	International Economics with Prof Hoshi
1000	Flight Arrives at LAX	Campus Tour	Development with Prof Hwang	
1100				
1200		Lunch	Lunch	Lunch
1300	Limousine Bus to Campus	Library Tour	Learning Adventures, La Jolla Shores (Beach)	US Judicial System with Prof Smith
1400		Orientation	Surf Lessons	
1500	Arrival and Check in to Dorms	Grocery Shopping, Exploring		IR/PS Open House
1600	Dorm Area Introduction			
1700	Pick up Bicycles		Bike Ride to UTC	
1800	Dinner	Dinner	Dinner	IR/PS Summer Celebration (food served)
1900				
2000	Schedule Review			
2100	Nightly Meeting / Journal Assignment	Nightly Meeting / Journal Assignment	Nightly Meeting / Journal Assignment	Nightly Meeting / Journal Assignment

## Week 2

	Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday		
800	Breakfast	Breakfast	Breakfast	Breakfast		
900	Optional Tour: San Diego Zoo & Balboa Park (Extra Fee)	Sports (Beach Football, Basketball, or Soccer)	Shopping at University Towne Center	Mixer with UCSD Students in Lounge		
1000						
1100						
1200				Lunch	Lunch	Lunch
1300				Japanese Politics with Prof Krauss		
1400						
1500				Applied Economics with Prof Borenstein	Meet Consulate General of Japan, Los Angeles Office	Doing Business in the Pacific Rim: Development of Organizational Strategy with Prof Sinkin
1600					Japan-China Relations Panel Discussion	
1700					Networking Buffet Dinner & Mixer	
1800				Dinner		Dinner
1900	Mixer with Japanese Student Association					
2000						
2100	Nightly meeting / Journal Assignment	Nightly Meeting / Journal Assignment	Nightly Meeting / Journal Assignment	Nightly Meeting / Journal Assignment		

- = Optional Activity
- = Instruction by graduate school professors\*
- = Activities
- = Workshops
- = Tour

(\*max number of hours of instruction allowed under a visitor visa; more class time requires a J visa)



Program is structured to the needs & preferences of the participants.

Thursday	Friday	Saturday	
Breakfast	Tour: UCLA Campus Tour (Breakfast before 8 a.m.)	Breakfast	800
Tour: San Diego Superior Court - Observe Live Court Cases in Session (sack lunch)	Sack Lunch	Optional Tour: Disneyland (Extra Fee)	900
			1000
			1100
			1200
			1300
	Tour: Hollywood (Walk of Stars Area)		1400
			1500
Shop at Horton Plaza/ Explore Downtown San Diego			1600
			1700
Dinner			1800
	Dinner		1900
			2000
Nightly Meeting / Journal Assignment	Nightly Meeting / Journal Assignment	Nightly Meeting / Journal Assignment	2100

Thursday	Friday	Saturday	
Breakfast	Breakfast	Limousine Shuttle to Airport	800
Conflict, Terrorism, and the Media with Prof Hooper	Student Oral Presentations		900
			1000
Tour: California Institute of Telecommunications and Information Technology	Lunch	Flight to Narita (Arrives Sunday JST)	1100
		Closing Ceremony	1200
			1300
Lunch	Final Essay		1400
Graduate School Admissions Workshop			1500
Alumni Panel Discussion			1600
Dinner			1700
Presentation/ Essay Self Prep			1800
			1900
			2000
Nightly Meeting / Journal Assignment	Nightly Meeting / Journal Assignment		2100

## Networking Opportunities

Other than formal networking events, participants have many informal activities to interact with other students (all meals, optional activities, free time, and most tours). Students are **encouraged** to seek out these opportunities during the two-week stay!



# 2012 春季のプログラム概要参加費

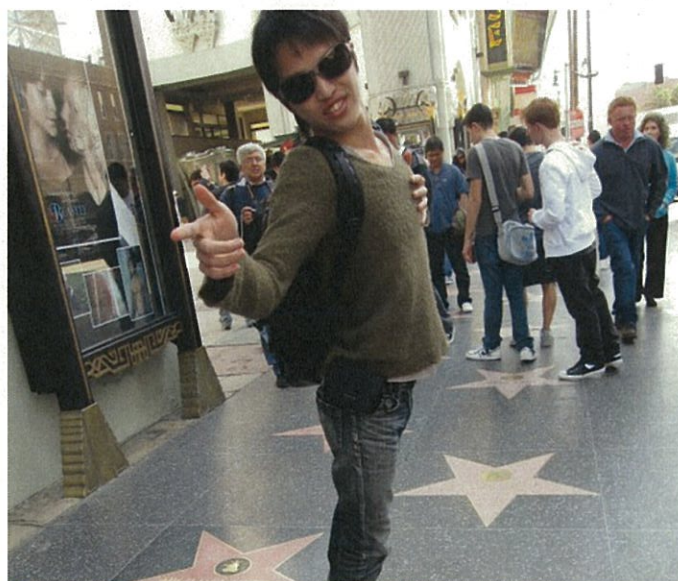
カリフォルニア大学サンディエゴ校は公立大学であり、かつ本プログラムは申し込みに大手の留学エージェントを通さず、リーズナブルな費用でご参加いただけます。

早期のお申込みで、格安参加が可能です。(下記料金表でご確認ください)

申込締切	Plan A (※ 往復航空券込み パッケージ)	Plan B (往復航空券含ま ないパッケージ)
11月30日	¥410,000	¥320,000
12月31日	¥450,000	¥330,000
1月31日	¥460,000	¥340,000
2月20日	¥470,000	¥350,000

\* 航空券込みプランは、航空会社の空席状況変動があります。気軽にお問い合わせください。

\*\* 参加費は確認メール送信後3日以内にお支払下さい。



※ 参加費には以下の費用が含まれます。(航空費以外のほぼ全ての費用)

- ・ロサンゼルス空港からのシャトルバス運賃(往復)
- ・2週間分の大学院推奨宿泊施設の宿泊費・食費(1日2食)
- ・各講義の授業料
- ・企業もしくは官公庁等へのフィールドトリップ(専門家によるプレゼンテーションも含む)
- ・サンディエゴ、ロサンゼルスでのツアー
- ・英日バイリンガルの本大学院卒業生によるサポート(プログラム活動時の付き添い及び夜間緊急時の対応)

## フライト

### ★基本フライト詳細

(空席状況によって航空会社が変わる可能性があります)

SQ12 (シンガポール航空) 2月26日

出発: 成田空港 18:50

到着: ロサンゼルス空港 11:50

SQ11 (シンガポール航空) 3月10日

出発: ロサンゼルス空港 14:15

到着: 成田空港 19:05 (11日着)

### ★ PlanA に含まれるもの

- ① 成田空港発着 往復航空券 (エコノミークラス)
- ② TAX (成田空港利用税・現地空港税・燃料サーチャージ等)

### ★ご予約締切日 (支払い期日も含め)

2012年2月20日 (以降は、問い合わせにて承ります)

## 参加資格

参加している大学の学生限定。4年制大学に在学中の学部学生。学年は問いません。

日本に留学中の留学生の方もご参加いただけます。

英語能力は初中級レベルからです。

## 保険

海外旅行保険は別途お申し込み頂けます。



## 申込方法

お申し込みは下記の申込書を印刷し、以下の情報をご記入の上、グローバル研修（東京）に郵便で送ってください。ご質問があれば、[info@fgl-japan.com](mailto:info@fgl-japan.com) へご連絡ください。

- ・お名前
- ・顔写真（パスポートサイズ）
- ・電話番号
- ・住所
- ・大学名／学年／学部名
- ・緊急時の連絡先（連絡先のお名前／電話番号／関係）
- ・メールアドレス2つ（サブメールアドレスにもう一つ）
- ・FGLに参加したい理由
- ・当プログラムを知ったきっかけ

## 送り先

〒 106-0032  
東京都港区六本木 4-9-9  
オリエンタルビル 3階  
UCSD FGL Program Japan

## お支払方法

参加費のお支払いは、下記口座へのお振込をお願いいたします。

銀行名	みずほ銀行
支店名	六本木支店
支店番号	053
口座種類	普通口座
口座番号	4332386
口座名	グローバル リーダーズ

\* 誠に勝手ながら、振込手数料は参加者様のご負担とさせていただきます

クレジットカード支払いをご希望の方は [www.fgl-japan.com/apply](http://www.fgl-japan.com/apply) お申し込みをご覧ください。

